

1日目のスケジュール

- 7:00 朝食
- 9:00 オリエンテーション、プレースメントテスト
- 12:00 昼食
- 14:20 タフツ大学出発
- 14:15 KOCH Institute 見学
- 17:50 タフツ大学帰寮、夕食
- 19:15 スポーツアクティビティ



研修2日目、昨日は夜遅くの到着となりましたが皆さん寝坊することなく7時に寮の前に集合しカフェテリアに移動できました。体調不良者もおらず、寮での初めての食事を楽しんでいました。

カフェテリアでは自ら積極的に現地のスタッフやほかの国からの留学生に話かけたり、一緒に写真を撮ったりする様子も見られました。朝食後はホールに移動してのオリエンテーションとプレースメントテストです。

タフツ大学キャンパスがとても広く、さらに坂道が多いキャンパスですが生徒の皆さんは元気に歩いていました。

オリエンテーションでは中国、イタリアからの留学生と一緒に寮生活をする上での注意事項、キャンパス内でのルール、明日からの英語クラスの先生の紹介など現地スタッフの方から受けました。

スタッフからの質問にも多くの生徒さんが大きな声で回答したり、たくさんリアクションもとっていました。

その後、明日からのクラスを分けるためのプレースメントテストを受けました。

テストを終えた生徒さんに感想を聞くと、よくできたと答える人と、あまりうまくできなかったと答える人それぞれでしたが、緊張のクラス分けの結果は明日発表予定です。



午後は KOCH Institute(がん研究センター)のギャラリーを見学しました。

本日の気温は32℃で日差しも強い中でしたが、RedlineのDavis駅まで歩いて15分ほど移動しました。

地下鉄に乗る予定でしたが、工事などの関係で列車は運休。バスに振り替えてKendle/MITまで乗車しました。

施設ではコーディネーターのChristineさんから、施設について、免疫学や化学療法、抗がん剤を用いた治療などに関する話を、ギャラリーに展示されている作品の解説しながらお話いただきました。

その後、教室に移動して先ほどの説明の確認クイズの後、簡単な実験を体験しました。青色と透明の2種類の液体を使って、抗がん剤ががん細胞に的確に届ける基本的なシステムを、わかりやすく再現するものでした。その後は、KOCH Instituteの研究員(ポ

スドク) の Bocheng 博士に質問ができる機会を頂きました。MIT やアメリカの大学への進学をするためにすべきことや、アメリカでの就職の仕方、研究費についてなど貴重なお話を聞くことができました。

さらに、今回は特別に、普段は入ることが出来ない、ラボ (研究室) も案内していただき、最先端の研究風景を見学させていただきました。

昨日からの移動や普段とは違う環境からか、生徒たちにも疲れた様子が見られましたが、夕食後のスポーツアクティビティ (サッカー、テニス、バスケットボールなど) には全員がそろって参加し、他国生徒の交流を楽しんでいました。

アクティビティ終了後はそれぞれ明日に備えて就寝、研修 2 日目は終了です。

